

令和5年度 第3回教育研究評議会議事要旨

- 日時 令和5年6月14日（水）13時30分～14時30分（オンライン会議）
- 出席者 学長，河田理事，原田理事，山口理事，小嶋理事，藪田理事，坂本理事，山根副学長，後藤副学長，岡田副学長，安延副学長，武中副学長，川村副学長，香川副学長，岸本，景山，海藤，坂口，松岡，明石，猪迫，児玉，山口，小玉，辻本，三島の各評議員
- 陪席者 田中監事，細井学長顧問，田村学長顧問，大野学長室副室長
恒川国際乾燥地研究教育機構推進室長（議題1のみ）

議事要旨の確認

令和5年度第2回（5月10日開催）の議事要旨を承認した。

議 題

1. 国際乾燥地研究教育機構と乾燥地研究センターの統合改組について

乾燥地科学に関する研究組織を一元化することにより戦略的・機動的に研究を推進，共同利用・共同研究拠点の機能の更なる強化を図るため，令和6年4月に「乾燥地研究センター」を「国際乾燥地研究教育機構」に統合することについて，資料に基づき説明の後，審議のうえ承認した。

2. 鳥取イノベーション実装事業に係る基本協定について

本学及び鳥取県が令和5年2月7日付けで締結した「鳥取イノベーション実装フィールドの設置及び運用に関する覚書」に基づき本学乾燥地研究センター敷地内に建設中の「鳥取イノベーション実装フィールド」（令和5年6月末完成予定）を主な拠点とする研究開発及び専門人材の育成の推進等を図るため，鳥取県と基本協定を締結することについて，資料に基づき説明の後，審議のうえ承認した。

3. 学生の懲戒について

学生の不祥事件に係る経緯及び学生生活支援委員会の議による当該学生の懲戒処分（案）について，資料に基づき説明の後，審議し，原案のとおり懲戒処分を行うことを承認した。

報 告

1. 鳥取大学における会議の開催方法に関する要項の制定について

鳥取大学の管理運営に関する規則（平成16年鳥取大学規則第57号）に定める鳥取大学における各種会議の開催方法に関し必要な事項を定めるため，「鳥取大学における会議の開催方法に関する要項」を制定することについて，資料に基づき報告があった。

2. 令和5年度学長裁量経費（第1回）の採択について

令和5年度学長裁量経費（第1回）について，広報戦略経費1件及び教育研究環境改善支援経費1件を採択した旨，資料に基づき報告があった。

3. 休学・退学状況（2018年～2022年度）について

2018年度から2022年度における学部、大学院修士・博士前期課程及び博士・博士後期課程の区分ごとの休学者及び退学者の数とその理由等について、資料に基づき報告があった。

4. 令和4年度就職等状況について

令和4年度中の学部卒業者及び修士・博士前期課程修了者の就職等の状況（令和5年5月1日現在）について、資料に基づき報告があった。

5. オープンキャンパス2023の開催について

7月22日（土）及び7月23日（日）に来場型による開催を予定している2023年オープンキャンパスについて、資料に基づき報告があった。

6. 2023年度高校教員対象進学説明会について

本年6月に、鳥取県内3か所及び全国17か所で開催する高校教員を対象とした進学説明会について、資料に基づき報告があった。

7. 学術交流協定校一覧について

令和5年4月1日現在の大学間及び部局間の学術交流協定の締結状況について報告があった。

8. その他

① 令和5年度第1回経営協議会の開催について

令和5年度第1回経営協議会を6月19日に開催予定である旨、報告があった。

② 次回開催予定

次回の定例開催日は7月12日（水）である旨、説明があった。